

分離技術会 第32回東海地区見学講演会

『医療診断への分離技術の新展開』

産・学・行政の連携した「愛知モデル」として、最先端の研究開発環境を備えた『**知の拠点**』が誕生しました。「知の拠点」では、ナノテク、IT、バイオを融合したいくつかの研究プロジェクトが展開され、革新的な製造システム、付加価値の高い製品・素材につながる技術の創造をめざしています。今回は、その一つ『**超早期診断技術開発プロジェクト**』に注目し、医療診断に関する最新の技術開発動向や、その中で分離技術が果たしている役割についてご講演いただきます。また、「知の拠点」内に配備されている**高度計測分析計測機器**や**中部シンクロトン光利用施設**の見学を行います。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

主 催 分離技術会

協 賛 化学工学会東海支部，化学工学会分離プロセス部会

日 時 平成24年12月4日（火） 13：25～16：10

場 所 「知の拠点」あいち産業科学技術総合センター

愛知県豊田市八草町秋合 1267-1

<http://www.chinokyoten.pref.aichi.jp/>

<交通アクセス>

地下鉄東山線「藤が丘」より東部丘陵線リニモに乗り換えて「陶磁資料館南」下車すぐ

■プログラム：

13:00 開場，受付開始

13:25～13:30 代表あいさつ

13:30～14:15 講演「がんの超早期診断を実現するナノバイオデバイスの開発」

名古屋大学 大学院工学研究科 化学・生物工学専攻
応用化学分野 准教授 加地 範匡 氏

14:15～15:00 講演「ガスセンサによる呼気分析機器開発」

産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門
電子セラミックプロセス研究グループ長 申 ウソク 氏

15:00～15:10 休憩

15:10～16:10 「知の拠点」施設見学

■定 員 ： 30名

■参加費 ： 1,000円（当日徴収）

■申込方法： 「第32回東海地区見学講演会」と題して，①氏名・②勤務先・③所属・④連絡先（TEL，E-mail）を明記の上，FAXまたはE-mailにて11月27日（火）までに，下記までお申し込み下さい。

■申込先 ： 〒214-0034 川崎市多摩区三田 1-12-5-135 分離技術会 事務局

TEL：044-935-2570，FAX：044-935-2571，E-mail：jimu@sspej.gr.jp